



※このニュースは下記のクラブに配布しております。
東商記者クラブ、国交省交通運輸記者会、
日本旅行記者クラブ、レジャー記者クラブ

<報道関係各位>

遊園地が「スタジオ地図」一色に！

スタジオ地図 10th クロスパーク in よみうりランド

7月16日公開の細田守監督最新作『竜とそばかすの姫』をはじめ、
過去作品すべてのコラボアトラクションが登場

2021年6月23日

株式会社よみうりランド

遊園地「よみうりランド」と新感覚フラワーパーク「HANA❀BIYORI」では2021年7月17日(土)～9月5日(日)の期間、細田守監督作品の企画制作プロデュースを行うアニメーション映画制作会社「スタジオ地図」創立10周年および、最新作『竜とそばかすの姫』の公開を記念したコラボレーションイベント「スタジオ地図10thクロスパークinよみうりランド」を開催いたします。

期間中は、7月16日に劇場公開される細田守監督の最新作『竜とそばかすの姫』をはじめ『時をかける少女』『サマーウォーズ』『おおかみこどもの雨と雪』『バケモノの子』『未来のミライ』といったスタジオ地図の過去の全ての作品がよみうりランドに集結します。コラボアトラクション、グッズ、フード、AR(拡張現実)など作品の魅力を感じられる様々なコンテンツをお楽しみいただけます。

また、遊園地に隣接する新感覚フラワーパーク「HANA❀BIYORI」では、花とデジタルのアートショーコラボをご観覧いただけます。

つきましてはぜひ貴媒体にて、ご紹介いただけますようお願いいたします。

よみうりランドでは引き続き、
「遊園地・テーマパークにおける新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」を踏まえ、お客様と従業員の健康と安全を最優先とし、新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じてまいります。



すべてのスタジオ地図作品に出会える。



in よみうりランド
©2021 STUDIO CHIZU ©STUDIO CHIZU

貸出画像「スタジオ地図 10th クロスパーク in よみうりランド」

▼報道関係のお問合せ先 株式会社よみうりランド 広報部 西田・沢藤

〒206-8566 東京都稲城市矢野口4015-1 TEL 044-966-9565(直通) FAX 044-966-9699 メール kouho@yomiuriland.co.jp

報道関係以外の方は遊園地よみうりランド総合窓口へお問い合わせください。 TEL044-966-1111 (10:00～17:00)

株式会社よみうりランド

遊びを、まん中に。

「スタジオ地図 10th クロスパーク in よみうりランド」開催概要

開催期間：2021年7月17日(土)～9月5日(日) ※営業時間、休園日などの詳細は公式サイトをご確認ください。

開催場所：よみうりランド／東京都稲城市矢野口4015-1

HANA✿BIYORI／東京都稲城市矢野口4015-1(遊園地隣接)

※よみうりランドとHANA✿BIYORIは別施設です。

- ・ イベント公式サイト：<https://tieup.tokyo/xpark/>
- ・ よみうりランド公式サイト：<https://www.yomiuriland.com/>
- ・ HANA✿BIYORI公式サイト：<https://www.yomiuriland.com/hanabiyori/>

■コラボアトラクション

新作『竜とそばかすの姫』をはじめ、スタジオ地図の過去作品全てのコラボアトラクションが登場！看板アトラクション「バンデット」や「大観覧車」など、計8機種でコラボラッピングや作品の世界観をお楽しみいただけます。



■HANA✿BIYORI

花とデジタルのアートショーコラボ

スタジオ地図創立10周年を記念して、過去から現在へスタジオ地図作品の軌跡を辿る、花とデジタルのアートショー！



■謎解きARラリー

専用のアプリを使い、よみうりランド園内に隠れたスタジオ地図のキャラクター達を探そう。



■コラボフード

新作を含む6映画の“あの名場面”が蘇るコラボフードが登場。



■コラボグッズ

よみうりランドだけでしか手に入らない限定グッズを販売。

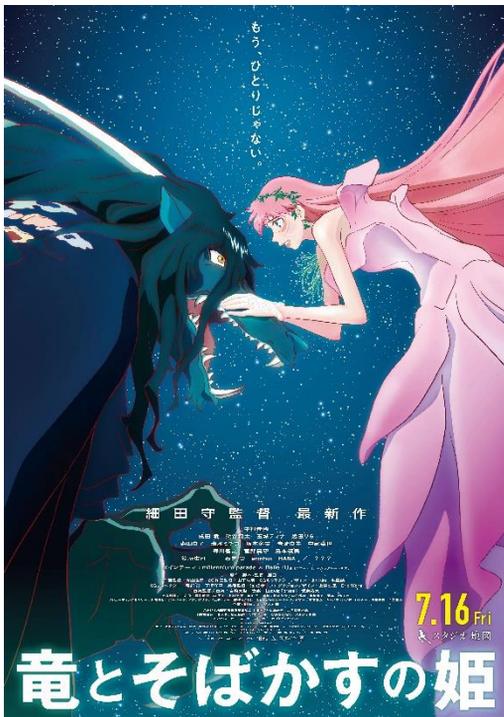


※アトラクションやグッズなどの詳細発表は7月上旬を予定しております。

■スタジオ地図について <https://studiochizu.jp/>

スタジオ地図は、細田守監督作品の企画製作プロデュースを行うアニメーション映画制作会社。細田監督と、監督がフリーランスになって初監督を務めた『時をかける少女』（2006）からタグを組んだプロデューサーの齋藤優一郎氏が、『サマーウォーズ』（2009）を経て、『おおかみこどもの雨と雪』（2012）を制作するスタジオとして、2011年にスタジオ地図を設立。その後、『バケモノの子』（2015）、『未来のミライ』（2018）をリリースし、米国アカデミー賞やゴールデングローブ賞ノミネートなど、国内外で高い評価を獲得。2021年にスタジオの創立10周年を迎え、最新作『竜とそばかすの姫』が7月16日(金)に劇場公開予定。

■細田守監督最新作『竜とそばかすの姫』について



2021年7月16日（金）全国ロードショー

原作・脚本・原作：細田守

企画・制作：スタジオ地図

[STORY]

自然豊かな高知の村に住む17歳の女子高校生・すずは、幼い頃に母を事故で亡くし、父と二人暮らし。母と一緒に歌うことが何よりも大好きだったすずは、その死をきっかけに歌うことができなくなっていた。

曲を作ることだけが生きる糧となっていたある日、親友に誘われ、全世界で50億人以上が集うインターネット上の仮想世界<U（ユー）>に参加することに。<U>では、「As（アズ）」と呼ばれる自分の分身を作り、まったく別の人生を生きることができる。歌えないはずのすずだったが、「ベル」と名付けたAsとしては自然と歌うことができた。ベルの歌は瞬く間に話題となり、歌姫として世界中の人気者になっていく。

数億のAsが集うベルの大規模コンサートの日。突如、轟音とともにベルの前に現れたのは、「竜」と呼ばれる謎の存在だった。乱暴で傲慢な竜によりコンサートは無茶苦茶に。そんな竜が抱える大きな傷の秘密を知りたいと近づくベル。一方、竜もまた、ベルの優しい歌声に少しずつ心を開いていく。

やがて世界中で巻き起こる、竜の正体探し（アンベイル）。

<U>の秩序を乱すものとして、正義を名乗るAsたちは竜を執拗に追いかけて始める。<U>と現実世界の双方で誹謗中傷があふれ、竜を二つの世界から排除しようという動きが加速する中、ベルは竜を探し出しその心を救いたいと願うが――。

現実世界の片隅に生きるすずの声は、たった一人の「誰か」に届くのか。

二つの世界がひとつになる時、奇跡が生まれる。

もうひとつの現実。もうひとりの自分。もう、ひとりじゃない。

公式サイト：<https://ryu-to-sobakasu-no-hime.jp/>

公式Twitter：https://twitter.com/studio_chizu